

GISは携帯端末の利用により新しい時代へ。

MOBILGIS i-GISWAY



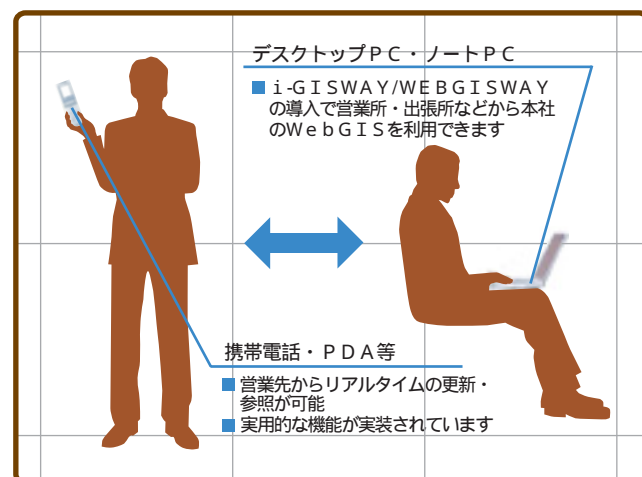
Webでの利用から更なる進化を遂げたi-mode対応GIS「i-GISWAY」
膨大な空間情報をより身近な情報として活用可能に...

WEBGISWAYは、GISをインターネット技術と融合することで世界に繋がるCyberSpaceへと移行し、GISの可能性を広げましたが、WEBGISを利用する為にはクライアント端末としてハードウェア(デスクトップPC・ノートPC)とソフトウェア(ブラウザ)が必要不可欠でした。

「i-GISWAY」はモバイル技術を使い、インターネット端末として携帯電話やPDAでのGIS利用を可能とすることで、ハードウェア等の要素を気にすることなく、誰もが膨大な空間情報を容易に利用することのできるGISとしました。
モバイル端末によるクライアントの拡大は、空間情報の持つ可能性を無限に広げ、新しいサービスを開拓し、GISの未来を切り開きます。

i-GISWAYはWEBGISWAY同様、モバイル環境であってもクライアントフリーですので、より多くの端末への情報配信が可能です。機能面も地図の拡大/縮小/スクロールはもとより、図形からの属性情報照会、位置情報の入力など、実用的な機能を実装しています。

Webサーバーを構築してi-GISWAY/WEBGISWAYを導入することで、営業所や出張所からは、デスクトップPCで本社のWebGISを利用し、営業先からは携帯電話・PDA等のモバイル環境からGISを利用するなど、既存情報を一元管理すると共に、リアルタイムに更新・参照することができます。



基本操作	
1: ズームイン	入力: 情報入力画面を表示 終了: スタート画面に戻る
2: ズームアウト	: 地図を上10px移動
3: 地図を上1px移動	: 地図を左10px移動
4: 地図を左1px移動	: 地図を右10px移動
5: 地図を右1px移動	: 地図を下10px移動
6: 地図を下1px移動	決定: 地図をリロード
7: 情報表示(情報取得)	

特徴 機能

- WEBGISWAYがインストールされている自社サーバーから容易に配信することが可能。
- クライアントライセンスフリーのため低コストで、広域への多様な情報提供サービスの構築が可能。
- 拡大/縮小/スクロール等の表示機能を標準装備し、WEBGISWAYを基本とするアプリケーションサーバーがストレスのない高速表示を実現。
- モバイル端末からアプリケーションサーバーへのリアルタイムな属性情報照会・検索が可能。
- モバイル端末からデータベースサーバーへのポイント図形入力・属性情報登録が可能。

各種PDA、NTT DoCoMoのi-mode・FOMA、iアプリ対応機種

【License】

- サーバー: 1サーバーライセンス
- クライアント: ライセンスフリー
クライアント数は他アプリケーションに依存

【データフォーマット】

- 各種市販数値地図(国土地理院数値地図など)
- 各種汎用ラスタ(BMP・JPEG・TIFFなど)
- 国土空間データ基盤(国土交通省フォーマット)
- オプションにより、任意フォーマット読み込み機能追加可能

【動作環境(サーバー)】

- CPU: Pentium 1GHz以上推奨
- メモリ: 512MB以上推奨
- HDD: 40MB使用(但し、データ領域は別途)
- モニタ解像度: 1024 x 768以上
(Truecolor 又は Fullcolor)
- OS: Windows 2000 又は Windows 2000 Server
Windows XP Professional
IIS (Internet Information Service 4.0以降)



株式会社 ラピュール

〒003-0024 北海道札幌市白石区本郷通5丁目南4番33号南郷おがわビル2階
TEL: 011-868-8082 FAX: 011-846-8084 URL: http://www.lapure.co.jp Mail: info@lapure.co.jp